

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

社名	NECソリューションイノベータ株式会社	都道府県	東京都
業種	情報通信業	従業員数	12,693人
事業概要	システムインテグレーション事業、サービス事業 基盤ソフトウェア開発事業、機器販売		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワークガイドライン公開
テレワーク担当部署	人財企画部働き方改革推進室
テレワーク対象者	全社員
実施者数	約7,500人
実施日数	平均週1～2回

テレワークの導入・拡大の経緯

2016年度に働き方改革推進の一環として一部対象者においてテレワーク試行。
2017年度上期導入準備・全社員へのWEB教育を経て、2017年10月より全社導入。
その後も利用実態を踏まえ、一部ルールの緩和を実施。

テレワークの概要・特徴

・概要
テレワークを生産性の向上を通じて新たな時間を創出すること、すなわち「新しい時間の創出(タイムクリエーション)を狙った施策」として位置付けている。一日中自宅で勤務をするだけでなく、一部の時間であっても適時適切にテレワークを利用することで、移動時間の削減や集中した短時間での業務遂行による生産性向上を狙う。

・対象
全社員のうち、テレワークを利用することが生産性向上につながると上司が判断したもの(職種・部門による制限なし)

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・自然災害発生時の事業継続性確保
- ・残業時間削減、休暇取得促進
- ・セキュリティリスクの低い超薄型ノートパソコンの全社員配布
- ・ペーパーレス推進
- ・社長と社員の対話によるタイムリーなルール見直し
- ・働き方改革ポータルサイトによる事例共有